GLOOBE VR Ver.4 の新機能

コラボレーション機能

ネットワークを利用して、1 つの VR 空間を複 数の体験者が同時に体験できるコラボレーション機能を追加しました。

お施主様に対し VR 上で遠隔案内することができます。

※ アバターの頭上に表示される名前とアバターの色は、ホーム画面の「ツール」メニューの「オプション(コラボレーション)」で設定します。





■ PCの準備

VR オプション

- コラボレーションに参加するすべての PC を、同一 LAN 内に接続します。
- ・ コラボレーションで使用する同一の VR データを、参加するすべての PC の ATVR データフォルダーに格納します。
 このときファイル名も同一にします。
- ・1台のPCを「ホストPC」(主催者)、残りのPCを「ゲストPC」(参加者)に設定します。
- ・ホーム画面の「コラボレーション」で「LAN」を選択し、「接続」でそれぞれの設定を行います。

w GLOOBE VR: ホーム	- 🗆 X	₩ GLOOBE VR: ホーム	- 🗆 ×
ファイル(E) ツール(I) ヘルプ(H)		ファイル(E) ツール(I) ヘルプ(H)	
コラポレ−ション(Ω: ○ なし <mark>©[LAN]</mark>		J5ポレ-ション(C): ○ なし	
データフォルダー(<u>D</u>): C:¥FcApp¥GLVR¥Data	参照(B)	データフォルダー(<u>D</u>): C:¥FcApp¥GLVR¥Data	参照(B)
	6 個の項目 最終更新日時: 2020/03/31 19:03:00	6 個の項目 最	終更新日時: 2020/03/31 19:03:00
接続(N): 〇 ゲスト	ホストの指定(S)	接続(N): ● ゲスト VR-Host-PC	ホストの指定(<u>S</u>)
 ホスト VR-Host-PC 	ホストの管理(G)	45本 〇	ホストの管理(G)
ヘッドマウントディスプレイで簡繁	モニターディスブレイで開始(M) データフォルダーを開く(Q) 出力フォルダーを開く(P)	ヘッドマウントディスブレイで開始(E) モニ	データフォルダーを載く(Q) ターディスブレイで開始(M)

【ホストPC(主催者)】 「接続」で「ホスト」を選択します。 【ゲスト PC(参加者)】 「接続」で「ゲスト」を選択し、「ホストの指定」 をクリックしてホスト PC を選びます。

■ コラボレーションの実行

コラボレーションに参加しているすべての PC(ホスト・ゲスト)で、
 「ヘッドマウントディスプレイで開始」または「モニターディスプレイで開始」
 をクリックして VR を開始します。



- ・ すべての PC で「コラボレーション」を選択します。
- ・ いずれか1台のPCでVRデータを選択します。残りのPCでは同じVRデータが自動で開始されます。



集合

コラボレーション時に、参加中のプレーヤーを 集合させる機能を追加しました。 散らばった参加者を強制的に一か所に集合さ せることができます。





アクションコマンドが「ポイ ンター」 のときは、 左手のパ ネルにも表示されます。



ポインターを常に有効化

従来、アニメーションが存在しない物件ではポ インターが表示されませんでしたが、常に有効 化するようにしました。

コラボレーション時に、指示棒としてお使いいただけます。



低解像度の設定に対応

ホーム画面の「オプション(グラフィックス)」 で、低解像度に設定できるよう範囲を変更しま した。

高性能の GPU の場合、SteamVR 側で高い解像 度でレンダリングするため、描画速度が遅くな ります。このとき、「解像度」を下げることで 遅延を解消できます。

